



学校・園 おおひらやま
だより 大平山っ子



別府市立大平山小学校・幼稚園
児童数 272 名・園児数 18 名
令和 6 年 9 月 19 日発行
文責：
校長・園長
安部 恵



2 学期 始業式

8 月 27 日 (火)
1 校時、2 学期の始業式が行われました。長い夏休みでしたが、大きな事故などもなく全校児童園児がそろって体育館で式が行うことができたことを大変うれしく思います。



児童代表の 3 年箕田幸之助さんが夏休み糸島に行って楽しかったことや 2 学期発表や国語の漢字を頑張りたいことを発表しました。6 年綾部美羽さんが 2 学期は、小学校生活最後の運動会で係活動を頑張りたいと発表しました。各学級でも夏休みの思い出や 2 学期頑張りたいことの発表などを行いました。

夏休み作品展

8 月 29 日 (木) 30 日 (金) に予定していた「夏休みの作品展」が台風 10 号接近で臨時休校のため、保護者への公開が中止となりました。ホームページに 9 月末頃まで公開していますので、ご覧ください。



子どもたちは、9 月になってから鑑賞しました。上級生の作品を驚きながらみている子や作り方や発想に感心している子、下級生の作品を微笑みながら見ている子など様々ですが、友達が長い夏休みに頑張った作品を称賛する声がたくさん聞かれました。

保護者の方のボランティア活動で トイレ掃除・廊下のマーク貼り アルミ缶回収の終了

8 月 19 日 (月)、役員さんの声掛けて校舎内の環境整備のボランティア活動を行いました。2 学期から子どもたちが気持ちよく、安全に学校生活を送れるようにとの思いから、たくさんの保護者、子どもたち、小学生のお兄さんお姉さんに来ていただいて、トイレ掃除や廊下階段の中央部分にマークを貼っていただきました。



また、長年取り組んでいただいていたアルミ缶回収については、業者の関係などから終了することになりました。長い間ご協力ありがとうございました。



3 年 スクールロイヤー授業

9 月 10 日 (火) 5 時間目からスクールロイヤー (学校の弁護士) によるいじめ予防授業が行われました。裁判所の



様子や弁護士の仕事について簡単に説明をしていただいたから、いじめについて学習をしました。「いじめ防止対策推進法」の第 2 条 1 項「この法律において『いじめ』とは、児童等に対して当該児童等が在籍する学校に在籍している当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う

心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。」という法律の条文を読み、いじめについて理解を深めていきました。そして、「人の心はコップの水と同じ」で、嫌なことや悲しいことがたまって、コップからあふれると限界がきて心が深く傷付けられることや人によってコップの大きさも形も違うから、他の人にはわからないことを学びました。いじめをしないためには、「日々の小さな行いを心がけることが大切」であることを教えてもらいました。

今後の予定

10月 2日(水) おはなしの森(135年)放課後トライ(3年)
 3日(木) 就学時健康診断(下校が早くなります)
 4日(金) 委員会活動
 9日(水) おはなしの森(246年)
 12日(土) 運動会(雨天順延)
 15日(火) 振替休み
 18日(金) 4年くじゅうの森体験教室
 22日(火) 児童朝会
 23日(水) おはなしの森(246年)
 学校公開 10:40~12:15・学校運営協議会
 クラブ活動
 キッズガード大平山
 自転車交通安全教室(3年)
 11月 1日(金) 秋の遠足

学力向上会議・学校運営協議会 学校関係者評価委員会

8月26日(月)10時から学校運営協議会委員、朝日中

学校職員、朝日小学校職員、別府市教育委員会指導主事が参加して学力向上会議を行われました。4月に行われた全国学力調査(6年生)と大分県学力調査(5年生)の結果、国語と算数はほぼ全国平均と同程度であったこと、5年の理科はとても良かったこと、1年生から6年生までの1学期末の各教科のテストの結果は、ほぼ期待する得点がとれていることを報告しました。参加された委員からは、大平山小学校の子どもが根拠を明確にして説明することや算数の図形領域などの苦手なところがはっきりしたので、日々の授業展開や宿題のさせ方などを改善して、さらに子どもたちに確かな学力が定着するための努力をしてほしいという意見をいただきました。職員一同、真摯に受け止めて研修を進めていきたいと思えます。

11時から、学校運営協議会(学校関係者評価委員会)が行われました。4月に承認していただいた達成指標や取組指標に対する状況説明を行い、1学期末での自己評価に対するご意見をいただきました。学校・家庭・地域が一緒に大平山っ子の健やかな成長を育んでいきたいと思っています。それぞれの立場でご協力・ご支援よろしく願いいたします。

令和6年度 学校評価の4点セット [1学期]

学校名	別府市立大平山小学校
-----	------------

【学校の教育目標】		学びあい 思いあい きたえあう 大平山っ子の育成									
【育成を目指す資質・能力】		「言語能力」「人間関係を形成する力」									
重点目標	担当	資質・能力			達成指標	分担	重点的取組	取組指標	計100%	達成状況の評価	改善点
		知識・技能	思考・表現力	学びに向かう力・人間性							
安心・安全な居場所づくり	生活指導主任(吉沖)	○	○	○	①「学校が楽しい」児童の肯定的回答が90%以上 【児童アンケート肯定的回答89.1%:達成率99%】	学校	良好な人間関係づくり	週1回以上、朝・帰りの会等で友だちの良い所見つけや教職員のほめる活動の実施【教員アンケート肯定的回答100%】	A	A	・手助けできたり、協力できたりした場面や相手の立場に立てた声掛けができていた時には必ず褒める。 ・振り返りシートから、自分の良さを自覚させたり、それぞれの違いに気づかせたりしていく。
		○	○	○	②不登校による長欠児童の児童割合 2%以内 【7月時点の長欠児童割合1.5%:達成率136%】	家庭	あいさつの習慣	毎日子どもとあいさつ【保護者アンケート肯定的回答100%】	S		
		○	○	○		地域	あいさつの励行	毎月20日「挨拶の日」に児童と挨拶	A		
基礎基本の定着	研究主任(井戸) 教務主任(森山)	○	○	○	①学期末テスト(国・算・理) 低学年85点以上 中学年80点以上 高学年75点以上を80%以上にする【達成率94.5%】	学校	主体的に学ぶ授業の実践	1日に1回以上、子どもの聴く姿勢の確認・評価【教員アンケート肯定的回答100%】 週に3回以上、考えの根拠を話す・書く活動の設定【教員アンケート肯定的回答75%】	A B	A	・聴く姿勢については「相手の方を見て聴く」というような視点を取り入れていく。 ・ノートやワークシートに確実に書かせていく。 ・宿題の内容と授業の内容をつなげることを意識して、宿題に出す内容を決めていく。
		○	○	○	②別府市学力調査(国・算・理)の平均正答率を、全国平均正答率以上にする	家庭	学習の環境づくり	毎日家庭学習に取り組んでいるか声かけ・励まし【保護者アンケート肯定的回答95.3%】	A		
		○	○	○		地域	学校の様子や学校の取組に関心をもつ。	毎週水曜日「おはなしの森」による読み聞かせ	A		
体力の向上	体育主任(石川)	○	○	○	①「運動が楽しい」児童の肯定的回答85%以上 【児童アンケート肯定的回答91.0%:達成率107%】	学校	体力アップの推進	体育の授業や週1回中休みのサーキットトレーニングの実施【教員アンケート肯定的回答75%】 単元に1回以上、「あえて」「ふりかえり」の設定【教員アンケート肯定的回答76.9%】	B B	S	・中休みの取組については学年で差がみられた。体育の授業を中心として運動の楽しさを味わわせる取組としていく。
		○	○	○		家庭	健康な体づくり	毎日「早寝・早起き・朝ごはん」の実施【保護者アンケート肯定的回答93.8%】	A		

【子どもと向き合う時間の確保に向けて】

きりやりがい	教頭(植田)	学校	労働安全衛生委員会の開催	2か月に1回、校内労働安全衛生委員会を行い、勤務状況の改善を図る	A	S	・分掌担当の見直しによる職員への分掌の偏りを修正及び分掌の変更を行った。 ・全市一斉定時通勤日(第3水曜日)の周知、声掛けを行うとともに見直しを持った提案ができるように行事等を積極的に知らせていった。
○	○	学校	SSSの活用	教材づくり、採点、印刷等の仕事ができる環境づくり【教員アンケート肯定的回答75%】	A		
○	○	家庭地域	協力体制の確立	学校運営協議会で職員の勤務状況を共通理解し熟議する	A		

※評価(S:100%超過 A:80%以上~100%以下 B:60%以上~80%未満 C:60%未満)